

インターンシップへの参加を希望する社数は「3～5社」が最多。「夏休みは時間があるので、就業体験可能なプログラムに参加したい」の声

株式会社学情（本社：東京都千代田区）は、2025年3月卒業（修了）予定の大学生・大学院生を対象に、インターネットアンケートを実施。今回は、「インターンシップ参加」について調査しました。就業体験が可能なインターンシップについて、参加を希望している社数は「3～5社」が、41.9%で最多となりました。次いで「6～9社」12.2%、「10社以上」8.6%が続きます。「インターンシップに参加し、仕事内容や社風を理解したい」「3年生の夏休みは、他の予定を調整してもインターンシップに参加したい」「希望する企業に就職するためには、インターンシップへの参加が不可欠だと思う」といった声が上がりました。オープン・カンパニー（業界研究セミナーやワークショップなど就業体験のないプログラム）も、参加を希望している社数は「3～5社」が、28.1%で最多となっています。

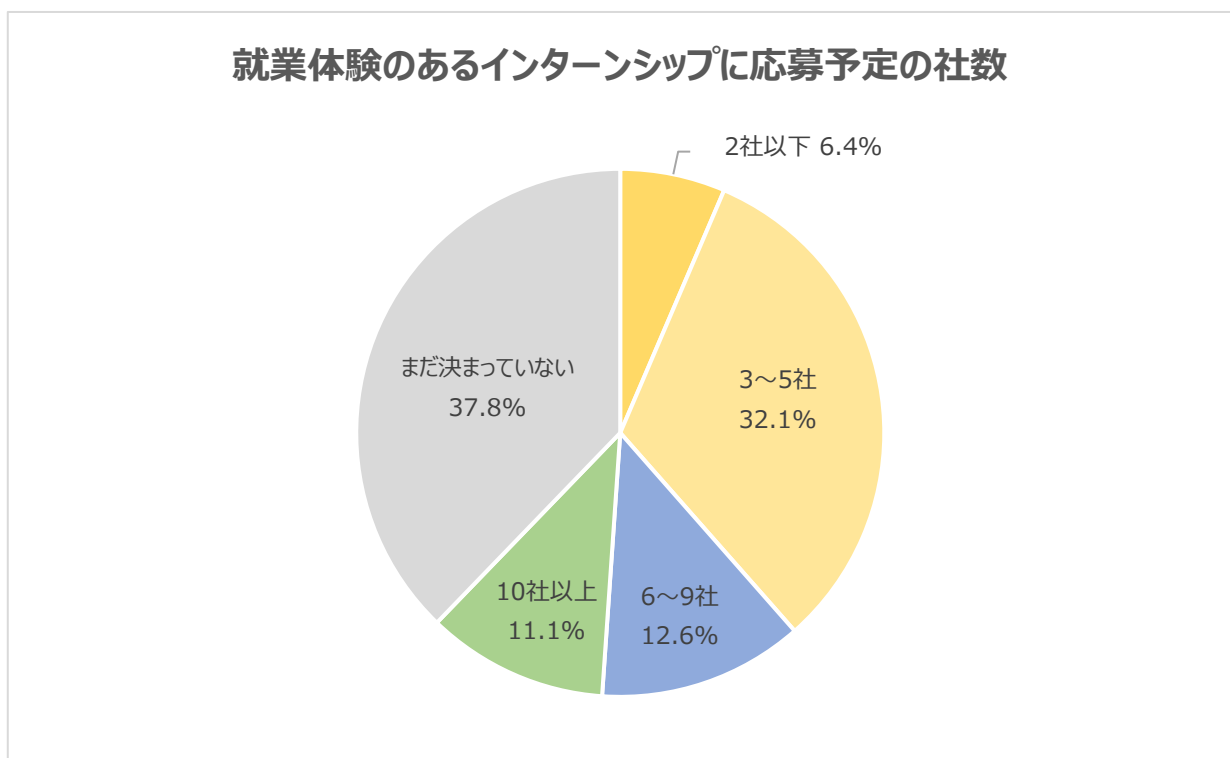
【TOPICS】

- (1) インターンシップに応募予定の社数は「3～5社」が最多
- (2) インターンシップへの参加を希望する社数は「3～5社」が最多
- (3) オープン・カンパニーに応募予定の社数は「3～5社」が最多
- (4) オープン・カンパニーへの参加を希望する社数は「3～5社」が最多

【調査の背景】

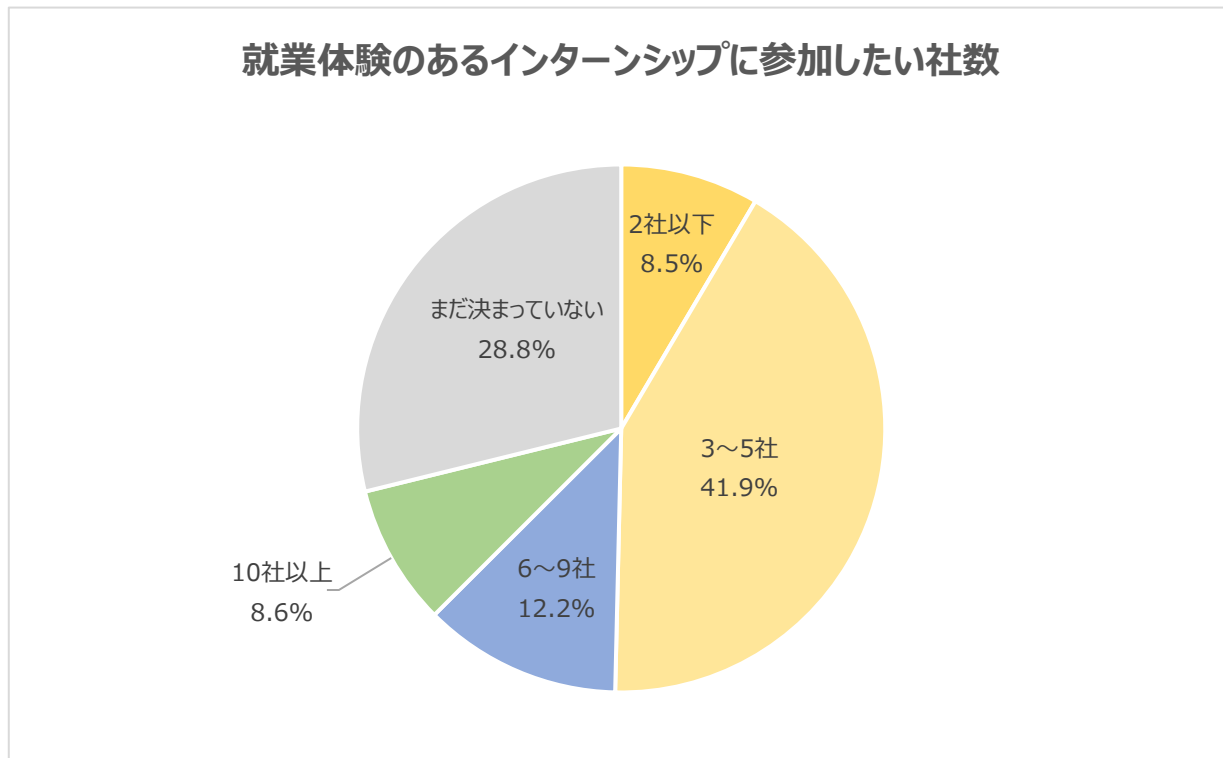
2025年卒採用からは、「長期休暇中に実施」「開催日数5日以上」「開催日数の半数以上は、職場での就業体験を実施」などの一定の条件下で、インターンシップと採用の連携が可能になる他、企業セミナーやグループワークなどのプログラムを実施する「オープン・カンパニー」というカテゴリが新設されます。2025年卒の学生に、「オープン・カンパニー」や「インターンシップ」の参加意向を聞きました。

- (1) インターンシップに応募予定の社数は「3～5社」が最多



就業体験が可能なインターンシップについて、応募を予定している社数は「まだ決まっていない」を除くと、「3~5社」32.1%が最多となりました。次いで「6~9社」12.6%、「10社以上」11.1%が続きます。複数のインターンシップへの応募を予定していることが分かります。

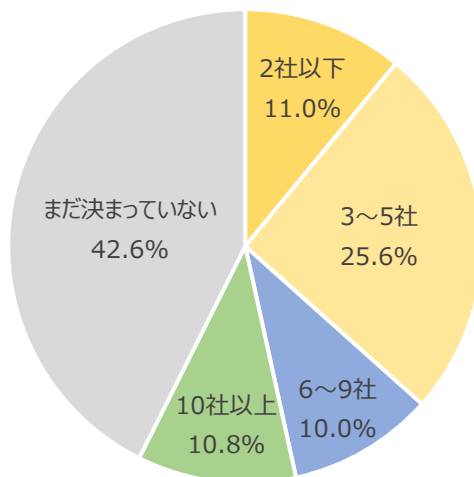
(2) インターンシップへの参加を希望する社数は「3~5社」が最多



就業体験が可能なインターンシップについて、参加を希望している社数は「3~5社」が、41.9%で最多。次いで「6~9社」12.2%、「10社以上」8.6%が続きます。「インターンシップに参加し、仕事内容や社風を理解したい」「3年生の夏休みは、他の予定を調整してもインターンシップに参加したい」「希望する企業に就職するためには、インターンシップへの参加が不可欠だと思う」といった声が上がっています。

(3) オープン・カンパニーに応募予定の社数は「3~5社」が最多

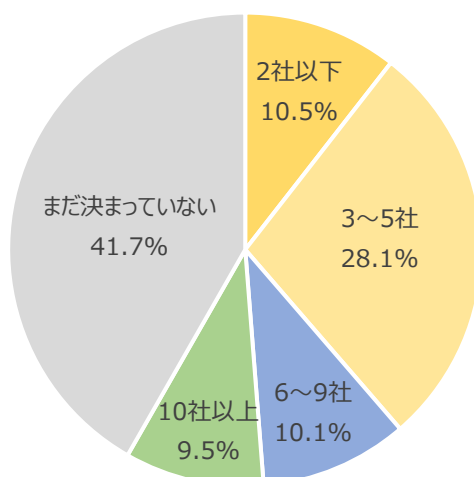
就業体験のないオープン・カンパニー（業界研究セミナー・ワークショップなど）に応募予定の社数



オープン・カンパニー（業界研究セミナーやワークショップなど就業体験のないプログラム）について、応募を予定している社数は「まだ決まっていない」を除くと、「3~5社」25.6%が最多となりました。次いで「2社以下」11.0%、「10社以上」10.8%、「6~9社」10.0%と続きます。

（4）オープン・カンパニーへの参加を希望する社数は「3~5社」が最多

就業体験のないオープン・カンパニー（業界研究セミナー・ワークショップなど）に参加したい社数



オープン・カンパニー（業界研究セミナーやワークショップなど就業体験のないプログラム）について、参加を希望している社数は「3~5社」28.1%が最多となりました。次いで「6~9社」10.1%が続きます。

「業界理解や仕事理解を深めたい」「人事担当者や先輩社員と直接話せる機会は有効活用したい」「志望業界を絞っていないので、まずは多くの企業の話聞いてみたい」といった声が上がりました。一方、「できるだ

「就業体験のあるインターンシップに参加したい」「夏休みは時間があるので、1日開催のセミナーやワークショップよりもインターンシップの参加を優先したい」という声も寄せられており、就業体験が可能なインターンシップがより求められていることもうかがえます。

■調査概要

- ・調査期間：2023年6月20日～2023年6月30日
- ・調査機関：株式会社学情
- ・調査対象：「あさがくナビ 2025（ダイレクトリクルーティングサイト会員数 No.1）」へのサイト来訪者
- ・有効回答数：683件
- ・調査方法：Web上でのアンケート調査

※各項目の数値は小数点第二位を四捨五入し小数点第一位までを表記しているため、択一式回答の合計が100.0%にならない場合があります。

■「あさがくナビ（朝日学情ナビ）」とは

会員数40万名、学生満足度No.1のスカウト型就職サイト（※2022年 オリコン顧客満足度(R)調査 逆求人型就活サービス 就活支援コンテンツ 第1位）。ダイレクトリクルーティングサイト会員数3年連続No.1（※2020年～2022年 東京商工リサーチ調査 ダイレクトリクルーティングサイト会員数 第1位）も獲得しており、最も多くの学生を対象にスカウト配信が可能です。「あさがくナビ」は動画型ダイレクトリクルーティングサイトとして、動画を通して、リアル（企業の雰囲気や社員の声）を体感できるコンテンツを拡充させています。また、「スカウト」と「職種別掲載」で企業にマッチする優秀人材の採用を支援。テレワークの普及・定着で注目が高まる“ジョブ型採用”を可能にする、職種別掲載機能を実装するなど、マッチング精度のさらなる向上に取り組んでいます。朝日新聞のその日の記事から社会や業界に関するトピックスを就活目線でわかりやすく解説した「今日の朝刊」など、就活ノウハウだけでなく、社会や世の中を知るためのコンテンツを提供しています。

<https://service.gakujo.ne.jp/newgraduate/navi>

■株式会社学情とは

東証プライム上場・経団連加盟企業。法人株主として朝日新聞社・大手金融機関が資本出資。2004年から、「20代通年採用」を提唱。会員数200万名の「20代向け転職サイト4年連続No.1・20代専門転職サイト〈Re就活〉」（2019年～2022年 東京商工リサーチ調査 20代向け転職サイト 第1位）や、会員数40万名の「オリコン顧客満足度(R)調査 学生満足度 No.1・スカウト型就職サイト〈あさがくナビ（朝日学情ナビ）〉」（※2022年 オリコン顧客満足度(R)調査 逆求人型就活サービス 就活支援コンテンツ 第1位）を軸に、業界で唯一20代の採用をトータルにサポートする大手就職・転職情報会社です。

また日本で初めて「合同企業セミナー」を開催し（自社調べ）、合同企業セミナーのトップランナーとして、20代来場数No.1の「20代・30代対象の合同企業セミナー〈転職博〉」（2020年 自社調べ 転職イベントにおける20代来場数 第1位）や、新卒学生対象・合同企業セミナー来場数No.1「合同企業セミナー〈就職博〉」（2023年 東京商工リサーチ調査 新卒学生対象・合同企業セミナー 来場数 第1位）を運営。2019年には外国人材の就職・採用支援サービス「Japan Jobs」を立ち上げるなど、若手人材の採用に関する多様なサービスを展開しています。

[創業/1976年 資本金/15億円 加盟団体/一般社団法人 日本経済団体連合会、公益社団法人 全国求人情報協会]

<https://company.gakujo.ne.jp>